地域企業・産業資料デジタルアーカイブについて

（1） このデジタルアーカイブは、東京大学経済学図書館が所蔵する地域企業・産業資料のうち、印刷物および近代の文書類について順次デジタル化をすすめているものです。

（2） このデジタルアーカイブの利用に際しては「東京大学経済学図書館電子資料利用規則」に同意したものとみなされます。

（3） 印刷物など他媒体への使用については、東京大学経済学図書館までお問合せください。

（4） 画像は白黒です。画像の撮影には文字が視認できるよう十分な注意を払っていますが、資料の欠損、変色、褪色等の劣化や、ノド部分の状態によっては、原本の文字が全て写っていないものがあります。これらについては資料の原形を保ちつつ、出来る限りの範囲で撮影したものとして了解下さい。写りの悪い資料については、東京大学経済学部資料室にて、所定の手続きにより原本の閲覧をお願いします。

（5） 本アーカイブに関する質問等については、東京大学経済学部資料室までお問い合わせ下さい。

（6） 本デジタルアーカイブの一部は、独立行政法人日本学術振興会平成 27 年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）課題番号 15HP8021 の交付を受けて作成しています。

0000 0454

秘

昭和十八年八月二十三日

八幡製鉄所特殊鋼増産計画
繰上ゲ完成ニ対スル対策併ニ要望事項

日本製鉄株式會社

18.8.27 原本

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0455

目次

一. 完成期繰上ニ対スル基本対策
二. 建家設計短縮及資材ノ節約
三. 資材対策
四. 機械購入交渉経過事情並ニ対策
五. 建設工程
添付表
(一) 八幡特殊鋼増産設備資材明細表
(二) 〃 所要機械一覧表
(三) 〃 所要電動機一覧表

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0456

一完成期繰上ゲニ対スル基本対策

八幡特殊鋼増産計画ハ十九年九月末完成ノ予定ノ処之ヲ六ヶ月繰上ゲテ三月末完成セシムベク軍ノ要望ニ対シテ種々ノ角度ヨリ検討セル結果誠ニ容易ナラザルモノアリト雖現下ノ情勢ヨリ見テ万難ヲ排シテ之ガ達成ヲ期セザルベカラズ弊社ハ總力ヲ挙ケ目的完遂ニ向ッテ献身的努力ハ基ヨリ辞セザル処ナルモ現在ノ機構ニ於テハ一社ノミデ其ノ目的ヲ達シ得ザルハ論ヲ俟タザル所ニシテ三省 統制會及福岡縣並ニ警察当局其他関係官庁ノ者ノ全幅的御支援ヲ仰グニ非ラザレバ徹底不可能ナル ハ明カナリ

而シテ本計画ノミニ関シテハ特ニ資材ノ使用ハ現行ノ機構ニヨラズ直チニ適時使用シ得ル如キ便法ニヨル事設計及工事ニ対スル諸規則ノ適用ハ戦時規格又ハ事後承諾ニヨルカ若シクハ成ルベク簡略ニセラレタキ事等従前ヨリ屢々申出タル処ナルモ完成期大ヶ月ノ短縮ニ対シテハ一層徹底ト珍速ヲ期シ得ル 支援ヲ仰ガザルベカラズ

又機械ノ購入ノ如キハ今日何レノ業者ニ於テモ極メテ多忙ナル状況ナレバ之ガ工程ヘノ割込ミ、所定納期ノ厳守ニ対シテハ軍ノ特別ノ御斡旋ヲ要望スル次第ナリ

二建家設計短縮

本設計ハ既ニ五〇%以上 進捗シ居ルモ之ガ完了ハ九月末細部迄全部ノ完結ヲ見ルハ十月二十日ノ見込ナリ

之ヲ最短期間ニ完成セシムベク設計者ト協議セル結果別紙工程表ノ如ク主要部分ノ設計ヲ九月十五日迄ニ終ル事トセリ

而シテ基礎設計資料及鋼材明細表ハ既ニ完了之ニヨリ八幡ニ於テ準備ヲ進メツツアリ尚ホ設計図ハ柱 梁 小屋組ノ順序ニテ完了次第現地送附査チニ加工ノ方針ナリ

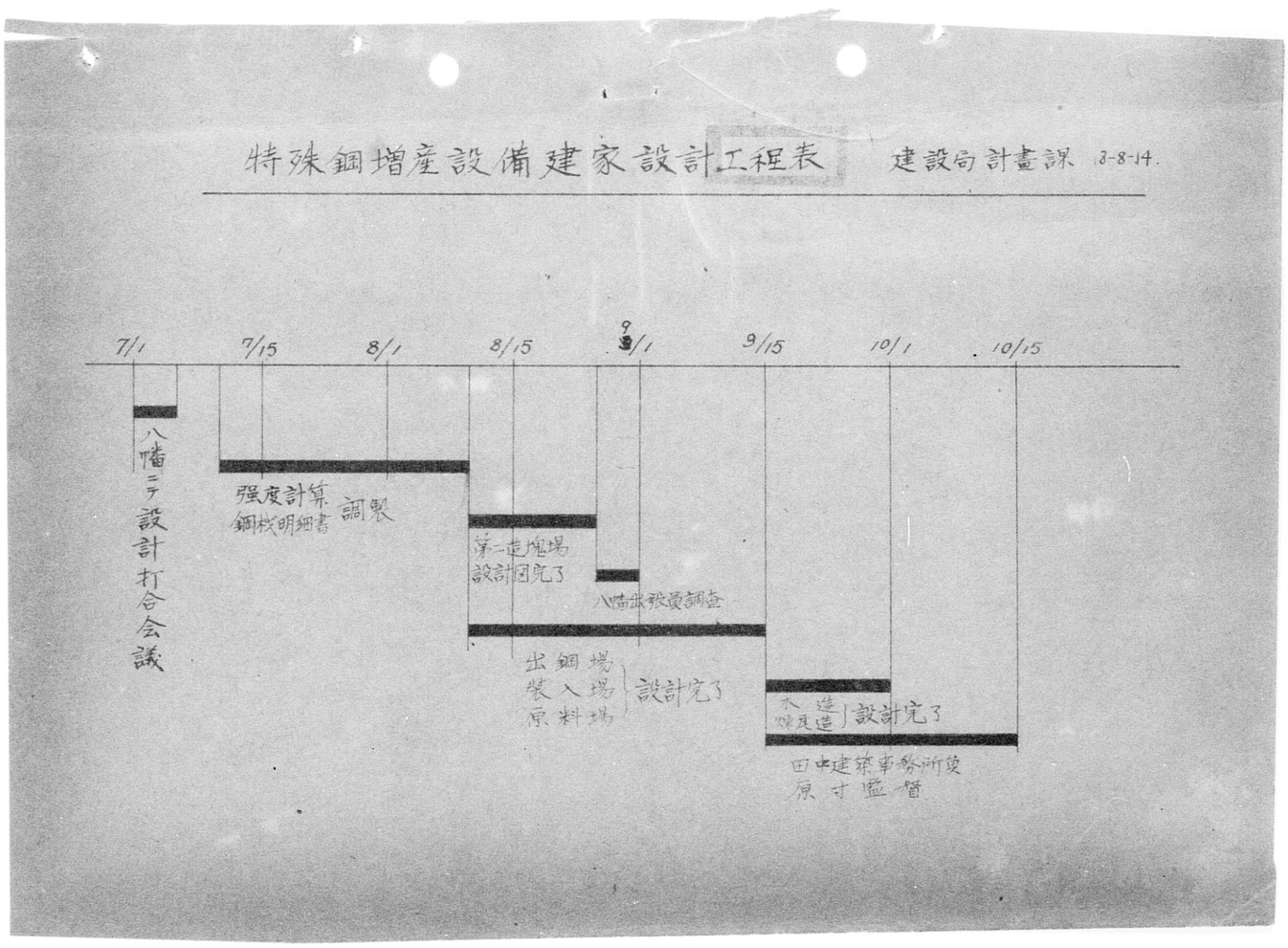
又設計ニ当リテハ極力資材ノ節約ニ意ヲ用ヒ構造荷重等ニ厳密ナル検討ヲ加ヘ或ハ出来得ル部分ハ木造ニ代フル等ニヨリ約三〇%(八〇〇屯)ヲ節約セリ

設計工程ハ左表ニ示ス

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

特殊鋼増産設備建家設計工程表

建設局計畫課 8-8-14.



東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0458

三資材対策

八幡ニ於テハ、建家、平炉其ノ他何レモ即刻加工ニ着手スルヲ要シ資材ノ入手ヲ躊躇シアリ基礎ニ於テハ最モ急速ヲ要スルヲ以テ既ニ請負者ハ工事用諸機械ヲ準備シテ待期ノ体勢ニアリテセメントノ入手ヲ待望シツツアリ機械類ノ註文ニ於テモ所要納期ノ確保ハ先ヅ資材ノ支給如何ニアリ之等ニ対シ特別ノ御配慮ヲ願フ次第ナリ

（八幡特殊鋼増産設備所要資材明細表参照）

(一) 普通鋼材

八幡在庫品ヲ直接使用シ得ル便法ヲ三省同時ニ指令ヲ発セラレ度シ

(二) 二次製品

軍ヨリ至急割当ヲ受ケ度シ同時ニ之ガ製作着手ノ指令ヲ発セラレ度シ

(三) 非鉄金属

即時支給直チニ入手可能サル如ク御手配ヲ願ヒ度シ

四機械類購入交渉経過事情（八幡特殊鋼増産設備所要機械類一覧表参照）

(イ) 五〇屯鋳転起重機二台　所要納期　昭和十九年一月末及三月末

(ロ) 三屯装入起重機　〃　〃　三月末

(ハ) 四〇屯鋳入起重機　所要納期　昭和十九年二月末及四月末

(ニ) 日立製作所ノ納期及条件

起重機名	工場完成期	八幡着			支給品支給期			備考
			鋼材	鋳鋼	電気品			
① 鋳鋼起重機	一九一二末 一九一四一五	一九一三末 一九一五一五	一八一二末	一九一一五	一九一一五			
② 装入起重機	一九一二末	一九一三末	一八一九末	一八一一末	一九一一五			
③ 鋳入起重機	一九一四末 一九一六末	一九一五末 一九一七末	一八一二末	一八一一末	一九一一五			

条件

(イ) 電気品ハ尚ホ調査ヲ要スルモ電動機ハ一九一二末ニハ間ニ合ズ

(ロ) 鋳鋼品ハ荒削リ品ノ支給ヲ希望ス但シ鋳鉄等ヲ容認セバ其ノ要ナシ、鋳鋼品ノ図面ハ九月末ニ提出スル

(ハ) 鋼索ハ日鉄持トス

(ニ) 起工関係及製缶工員各一五〇名派遣ヲ乞フ（内容ハ後日通知ス）

(ホ) 機械類五〇台資輸ヲ乞フ（内容ハ後日通知ス）

(ヘ) 関係ノ機械ノ工程ヲ三ケ月延期関係方ノ承認ヲ得ルコト

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0459

（機械類内容ハ後日通知ス）

(二) 田中機械　製作ノ余裕ナシ

(三) 日本起重機　〃

(四) 発電所荷造用ミル（微粉炭燃焼装置）　一式　所要納期　昭一九一末
東洋バブツク
所要資材ヲ九月末迄ニ入手シ得バ一九年一月末納入可能
但シ電動機ハ別途ニ考慮ヲ要ス

一三。及一〇。馬力電動機ナラバ一時融通可能但シ附属品ナシ
（仕様ハ 及 ノ）

右電動機ハ一九年六月迄ニ入用ナル故本年十二月末迄ニ其ノ資材ヲ
貰ヒ度シ、右ノ外荷造資材ヲ支給サレ度シ
供出面中利用シ得ルモノアリ商工省ノ物資動員課ニテ抑ヘテ貰ヒ度
シ

(五) 一八瓦電気炉
大同製鋼ニ交渉ズミ全所ニテ目下製作中（一一。月中ニ完成ノ見込ミ）ノ来迄同様
ノモノヲ一時融通ニ就テハ幡監理長ニ交渉依頼ス

七

(六) 五。瓦熔銑鋳鋼　所要納期
(七) 右　鋳鋼台車　〃
(八) 大亀　台車　〃
(九) 三。瓦　鋳鋼　〃

以上四件一括帝国車輌交渉引受可能ナルガ如シ
但シ鋳鋼品ハ特別ノ援助ヲ希望ス

(一〇) 八。瓦平炉用ロツカー及ローラートラック三台分
所要納期
一台分　昭一八一二一五　川崎納期
一台分　〃一九一二一五　昭一九一五
一台分　〃一九一四一五　〃一九一七
〃一九一九

所要資材ヲ直チニ支給ノ要アリ
右納期短縮ニ就テハ海軍ノ特別斡旋ヲ希望ス

(一一) 八。瓦平炉用傾動装置、扉開閉装置及変更　其他機械類三台分
所要納期
一台分　昭一八一二一五

八

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0460

一台分　昭一九ー一二ー一五
一台分　〃一九ー四ー一五

帝国鋳鋼受引可能ノ見込、納期其他交渉中

㉒モートルホムプ　二台　所要納期　昭一九ー一一ー三一
㉔ターボファン　四台　〃　〃一九ー一一ー三〇
日立製作所引受可能ノ見込
㉓瓦斯洗滌扇風機　三台
所要納期　昭一九ー一一ー三一
荏原製作所
北支製鉄ノモノヲ目下受註中ニテ即刻資材ノ支給ヲ得バ所要納期ニ納入可能但シ電動機ハ別
安川電機
電動機（二〇〇KW　三台）
約一五ケ月間ヲ要ス
㉕一〇〇瓦斯重機　三台　所要納期　昭一九ー一二ー二八
㉖鉄道秤量機　一台　〃　昭一九ー一二ー二八

久保田鉄工所引受可能ノ見込ミ
但シ資材ヲ至急支給要アリ
㉗八〇瓦平炉附属電動機　一六台　所要納期　昭一九ー一二ー三一
安川電機交渉中七五KW電動機ハ右納期ニ難色アルガ如シ
㉘水道鋳鉄管　七九四　所要納期　昭一八ー一二ー三〇
日本鋳鉄管ー遠心力鋳造物デ可ナラバ納入可能
㉙制水弁　六〇　所要納期　昭一八ー一二ー三〇
森田製作所ー九月末迄ニ資材入手出来得レバ能入可能
㉚逆止弁　一　所要納期　昭一八ー一二ー三〇
メーカー選定中
㉛量水器　一　所要納期　昭一八ー一二ー三〇
レイボルト商會納入可能

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

五 建設工程

八幡特殊鋼増産設備第二電炉工場増充工事工程表(但平炉一基分完成目標ト)

18-8-16 建設計画課

工事別	工事内容	八年 8	9	10	11	12	九年 1	2	3	4	5	備考
建家	設計	15										
	材料集	20	20									
	加工									作		
	組立					8				業		
	仕上						25	10	15			
基礎	設計									開		
	ペデスタル											
	材料集	20								始		
	掘方		15		17							
	シートパイル			7								
	コンクリート			9								
50t 鋳鋼建物	1台製作											
	〃 組立					8						
平炉	基礎設計											
	シートパイル			7								
	掘方及施工					17						
	鉄工課鋳物製作		14			17						
	外註鋳物製作					17						
	組立						9					
	煉瓦積							15				

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0462

八幡特殊鋼増産設備所要資材明細表

十八年度

種別	綱所要量	上期	下期	備考
大形鋼	一、四四六	一、一一八	三二七	型鋼及棒鋼
中形鋼	一三八八	八六八	五一九	〃
小形鋼	四一三	一五〇	二六二	〃
厚板	二、六五三	一、八五七	七九六	綱鋼板ヲ含ム
薄板	七七	四八	二九	硅素鋼板ヲ含ム
外輪	二〇	二〇	一	
管	四〇	二八	一三	
鍛延鋼材計	六〇四〇	四四八二	一五五七	
針	二	一	一	
亜鉛引鉄線	三	一	一	
亜鉛引鉄板	三六	一五	二一	
亜鉛引波鉄板	一二六	五〇	七四	
鋼板	二〇	一三	七	

種別	綱所要量	上期	下期	備考
鋳物用銑鉄	一〇三五	八三五	三二	
鋳鉄管	九〇〇	五〇〇	四〇〇	
二次製品	一、一〇七	九五四	一五三	
鋳鋼	八八一	五〇〇	三八一	
鍛鋼	三三〇	二四〇	九〇	
特殊鋼	一四一	一〇〇	四一	
鋼	五二	四五	一七	
鉛	三三	二〇	一三	
錫	一八〇	一三〇	五〇	
亜鉛	一四七六	一〇〇〇	四七六	
セメント	四、四一九	二、七三九	一、六八〇	
ベルト	五〇〇	三八二	一一八	
木材（制材）	五、七四八石	三、八二八石	一、九二〇石	
ゴム	三	二	一	

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972

0000 0463

	赤煉瓦	松木	スレート	酸素	カーバイト	バッキング	油
	一七〇〇〇	四六〇〇	三二三〇	一五七五	一四六		三六〇
	丁	丁	平米	本	四六五	一三〇	立
		三〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇			
		丁	平米	本	四六五		
	一七〇〇〇	一六〇〇	三二三〇	五七五			三六〇
	丁	丁	平米	本	四六五	一三〇	立
マシン油、種油							

東京大学経済学図書館所蔵 野本氏旧蔵日本製鉄関係資料 5507492972